

いわき民報

発行所 平市町田 電話176 381 1222
いわき民報社
編集長 田原 登
副編集長 田原 登

第8回 夏
"200万宝くじ"
宝くじ
☆1枚20万円10枚200万円
☆200万円10枚200万円
☆10万円100枚1000万円
☆1万円1000枚10000万円
☆1000円10000枚100000万円
☆100円100000枚1000000万円
☆10円1000000枚10000000万円
☆1円10000000枚100000000万円
☆100円100000枚10000000万円
☆10円1000000枚100000000万円
☆1円10000000枚1000000000万円

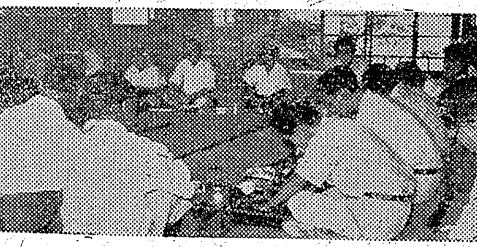
五日制是が非が 関係代表の懇談会

尙早だつたと結論

五日制実施が実施されてから既に二年が経過し、この間五日制の実施については賛否両論の論議が行われ、進歩については教育界、PTAの大きな問題となつて、石城連合PTAでは十三日午後二時から平市公衆日本館(都市PTA連合会、町村会、平市、石城地方事務所、婦人会、都市連合会、教育委員会、石城出張所、都市教組、報徳関係など代表二十名を招いて)五日制懇談会を開き、その現情と欠点を討議して、より良い進歩の爲の方策を練つたが、五日制反対の声が多く、結局五日制実施は時期尙早であつたと結論した。尙早、市連合PTAでは父兄側の世論を調査し、学生に第二回の懇談会を開いて明年度準備を促さうとされた。当日の懇談会要録の通りである。

五日制主旨の概要

五日制の主旨は、児童の生活リズムを整へ、睡眠を十分にとり、健康な心身を育て、学習の効果を高めることにある。従来の六日制では、児童の生活リズムが乱れ、睡眠不足による疲労が学習の効果を低下させていた。五日制は、児童の生活リズムを整へ、睡眠を十分にとり、健康な心身を育て、学習の効果を高めることにある。従来の六日制では、児童の生活リズムが乱れ、睡眠不足による疲労が学習の効果を低下させていた。五日制は、児童の生活リズムを整へ、睡眠を十分にとり、健康な心身を育て、学習の効果を高めることにある。



五日制実施の賛否両論をめぐり、関係代表の懇談会が開かれた。写真は懇談会の様子。

出席者

- 石城連合PTA会長 安田 善氏
- 同副会長 草野 道人氏
- 平市連合PTA会長 内木 宗八氏
- 同副会長 内木 一美氏
- 同書記長 内木 誠氏
- 同文化部長 山下 七雄氏
- 同文化部長 山下 七雄氏
- 同文化部長 山下 七雄氏
- 同文化部長 山下 七雄氏
- 同文化部長 山下 七雄氏

出席者

- 石城連合PTA会長 安田 善氏
- 同副会長 草野 道人氏
- 平市連合PTA会長 内木 宗八氏
- 同副会長 内木 一美氏
- 同書記長 内木 誠氏
- 同文化部長 山下 七雄氏
- 同文化部長 山下 七雄氏
- 同文化部長 山下 七雄氏
- 同文化部長 山下 七雄氏
- 同文化部長 山下 七雄氏

先生方に賛否両論 批判を遠慮する傾向

長谷川 師範の教員では五日制から六日制に戻つたという話を聞かされた。先生方の中には、五日制の利便性を高く評価する者もあれば、反対する者もいる。批判を遠慮する傾向が見られる。

遊び過ぎて生徒は疲労 明春迄に廃止せよ

黒田 小中、高小とも生徒の遊び過ぎて、疲労が学習の効果を低下させている。明春迄に五日制を廃止せよという声がある。

遊んで疲れた生徒は疲労 明春迄に廃止せよ

黒田 小中、高小とも生徒の遊び過ぎて、疲労が学習の効果を低下させている。明春迄に五日制を廃止せよという声がある。

ホーム石鹸

こんなお方におすすしたい
夏をせよお方
夜あかしの肌をきれいにするお方
野球、水泳、テニスをするお方
いじりやうかたれたお方
二服ですすめるとのわかれ。五百分五円

武田薬局

平市材木町薬業館前電話709

外科 上田醫院

平市町田(全島通) 電話一三一九番

鈴木高眞館

整形外科 金成醫院
平市鎮田町二電八二六番

鈴木高眞館

爽快な気分を 雄大な小名濱港を 眺望できる
ありませす(譯より十分)

外科 永井醫院

植田町本町四三 電話四七番

牛豚鳥肉

新鮮な生肉とコロッケ 小名濱町 電話四九八

鈴木高眞館

爽快な気分を 雄大な小名濱港を 眺望できる
ありませす(譯より十分)

